

総務部会  
部長 佐々木 紘

- ① 県道46号線志和堀～東志和中原間歩道設置申請(県知事。東広島市長。県土木宛で申請完了)申請内容;バスの停留所乗り降り危険。歩行困難。街灯が無いため新設を申請。
- ② 志和堀自治協議会ホームページ開設準備。(問題点の対策中)
- ③ 上下水道の整備地区を地図上での現状把握完了し今後の整備拡大に役立てる。
- ④ 町づくりについて勉強会開始。  
市外化調整区域における地区計画運用基準他



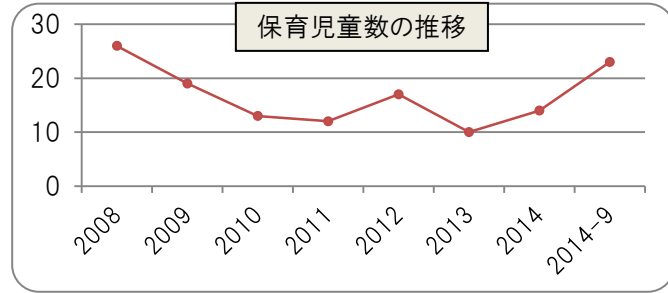
8月6日(水)大雨の対応について

- AM 3:58 大雨洪水警報発表(東広島市)
- AM 6:40 長松地区へ被災状況確認に2人出勤
- AM 7:30 半川土手の決壊と宅地への浸水防止の為早急に土嚢が必要と判断、連絡網にて出勤要請をし、26人が出勤し、土嚢約700袋作成し、現場に土嚢を設置する
- AM10:30 市役所への被害箇所及び規模報告の為、2人で現場調査を実施
  - ① 河川の決壊等5箇所
  - ② 畦畔の崩落3箇所
- AM11:30 市役所に報告



福祉文教部会  
部長 沖本洋介

- ① 志和堀保育所存続について
  - 平成26年6月2日東広島市長あての保育所存続に関して要望書提出
  - 平成26年度7月22日/回答書受理内容については  
志和堀保育所の入所児童が増加傾向にあり今後新たな入所児童も見込まれることから当面引き続き状況を見守ることとします。



- ② 敬老会実施に関して  
平成26年10月12日(日) 午前10時から  
敬老対象者(77才以上) 228人  
自治会長をはじめ、皆様のご協力をお願い致します

志和堀保育所存続決定のご報告

志和堀保育所保護者会 会長 竹本花奈

条例で決められた最低園児数 20人を下回り、署名活動等によって2年の期限付きで存続していた志和堀保育所ですが、地域の皆様の熱い想いを市長にお伝えした結果、園児が増加傾向にあることなどから、当面の存続を決定して頂けました！  
そして現在なんと23人！これも皆様のおかげだと思います。  
本当に有難うございました。志和堀の将来を担う子供達です。これからも今まで同様、子供達に暖かい眼差しを宜しくお願い致します。



志和堀史跡めぐり④  
『谷政伊勢堂』  
「時久神社」境内にあり  
昭和6年再建  
本尊は「豊受大神」

《志和堀防災の日》防災訓練に200人の参加をいただき大変ありがとうございました

編集後記

村の鎮守の神様の♪♪♪  
豊作を祝い、一年の労をねぎらう秋祭り...の筈が、今年も天候不順で雨が続き、しかも集中豪雨に因る被害が、広島のみならず全国各地で続出！  
田畑は鳥獣被害が増え、人間ばかりでなく、動物も住み難い時代になってしまった。せめて日頃の憂さを忘れて、その日ばかりは、ドンドンヒヤララと楽しみたいものだ。

行事予定 (10月～12月)

- 10月12日(日) 敬老会
- 10月11日(土)・12日(日) 酒まつり
- 10月18日(土)・19日(日) 大宮神社 祭礼
- 10月26日(日) サルビア祭
- 11月1日(土)・2日(日) 市中神社 祭礼
- 同上 東広島市生涯学習フェスティバル
- 11月8日(土)・9日(日) 時久神社/菅原神社/とんこぼ神社 祭礼



志和堀自治協議会だより

第10号

平成26年10月1日発行  
志和堀小学校区  
住民自治協議会  
総務部会 広報部

志和堀 554 世帯 / 1,260 人  
増減 +-0 +-0

広島土砂災害義援金にご協力ありがとうございました。

寄付金総額 ￥461,000 円

中国新聞社会事業団に送金をさせていただきました。

《志和堀防災の日》 防災訓練 (9月第1日曜日/9月7日)

イザという時の為に、様々な体験をして防災訓練の必要性を認識しました。

防犯防災部会  
志和堀自主防災組織  
部長 木村俊幸



消火栓を使用して放水訓練

杉坂残土処分跡地 「代執行工事後の安全性と今後」

東広島市の回答

- ① 許可の範囲内において必要最低限の防災工事を実施。
- ② 当初の許可どおり、水路等を設置し、法面も技術指針どおり実施。今のところ土砂災害の危険性は極めて低レベルなものとなったと考えている。
- ③ 区域外の流末水路改修は、要望書を提出して下さい。
- ④ 幹線水路等の維持管理は市が行う。その他の地域については土地所有者に管理を行っていただきたい。

安全性と今後の管理について要望書提出

- ① 大雨等により、今後の災害の可能性について
- ② 工事区域外の流末水路について
- ③ 今後の管理について



消火器を使用して消火訓練



緊急ダイヤルを使用した消火リレー式競技の1コマ  
競技出場⇒15チーム(1チーム4人でタイムを競う)  
優勝・安田十日市 / 2位・原 / 3位・新市上



心肺蘇生訓練